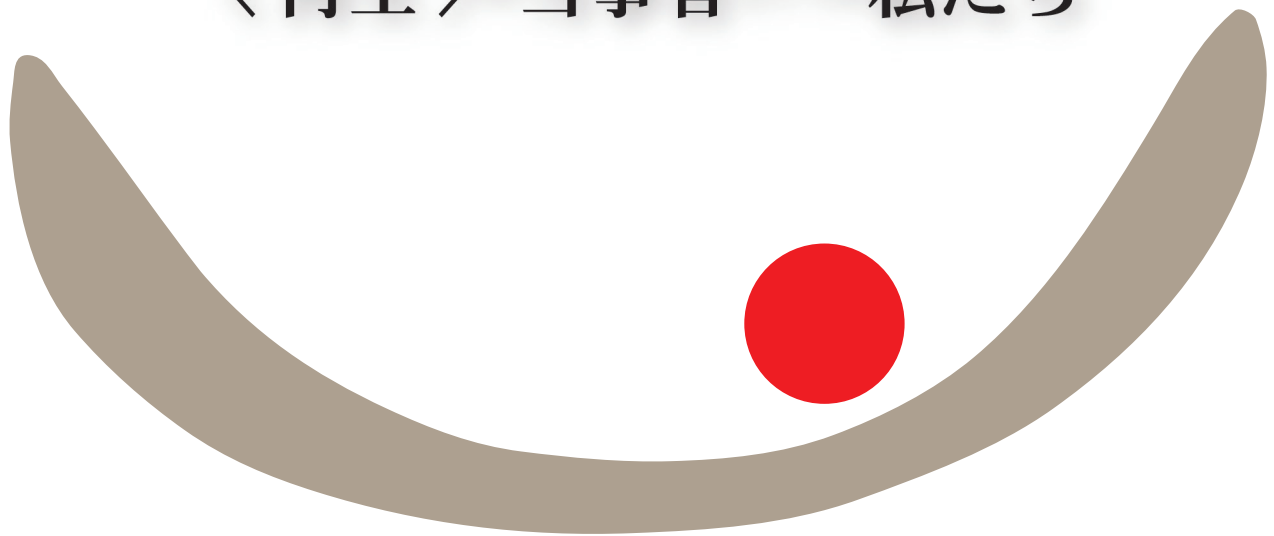




金沢大学創基 150 年記念自主企画

# 里山・里海とレジリアンス

## 〈再生〉の当事者としての私たち



レジリアンスー「変動や変化に耐える力」と解される言葉が今、注目されています。

昨年の〈3.11〉でかけがえのない多くの命と国土に甚大な損害を受けた私たちは、まさに今、レジリアンスの当事者として生きていくともいえるでしょう。本シンポジウムでは、前半でこれからの私たちの生き方の基盤となるレジリアンスの概念を学び、後半ではその実践例として東日本大震災に関わる人々からの報告を聞きます。この魅力的な催しを、自らと自らの地域のレジリアンスと向き合う全ての人にお届けします。ぜひ皆さん、ご参集ください。

**日時** 平成 24 年 11 月 23 日 (祝・金) 開場 12:30 開演 13:00~16:00

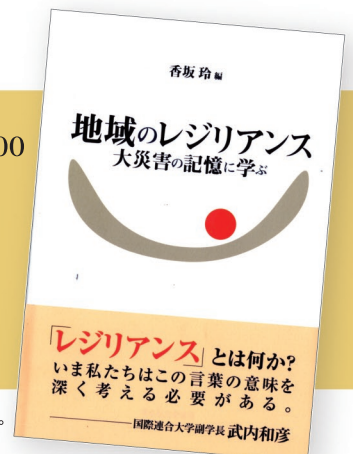
**場所** 石川県政記念 しいのき迎賓館 セミナールーム B

石川県金沢市広坂 2 丁目 1 番 1 号 TEL: 076-261-1111

**定員** 80 名 (先着順・入場無料)

※申し込み方法、当日のプログラム等は裏面をご参照ください。

本シンポジウムの講演者は書籍「地域のレジリアンス」(香坂玲編 清水弘文堂 03-3770-1922 本年 5 月発刊)の執筆陣です。



後援団体

石川県 / 国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット (UNU-IAS OUIK) / 北國新聞社 / 清水弘文堂

# プログラム

## profile

- ・静岡県生まれ。東京大学農学部卒業。
- ・2006年からカナダ・モントリオールの国連環境計画生物多様性条約事務局の勤務を経て、2008年4月より現職の名古屋市立大学大学院経済学研究科の准教授を経て、現在、金沢大学准教授。
- ・2008-2010年度までCOP10支援実行委員会アドバイザー。
- ・国連大学高等研究所の客員研究員として里山の評価などにも参画。



1 主催者挨拶 (10分) 金沢大学 教授 中村浩二

2 「レジリアスとは、なにか」と後半の趣旨説明 金沢大学 准教授・香坂玲 (15分)

3 レジリアンス概念論 総合地球環境学研究所 特任准教授 半藤逸樹 (15分)

4 休憩 (15分)

5 レジリアンスを体験・実践する現場から (115分)

- ①行政の立場から まるごと支援に参加して 名古屋市役所総務局企画部企画課 主査・山田薫夫 (15分)
- ②災害ボランティアの立場から 能登地震と東日本大震災 関西学院大学 特任准教授・松田曜子 (30分)
- ③報道の立場から 能登地震と里海のレジリアンス 北國新聞論説委員・米田満 (15分)
- ④企業の立場から 株式会社山田組 代表取締役・山田厚志 (15分)
- ⑤パネルディスカッション・意見交換 コーディネーター 金沢大学 准教授・香坂玲 (40分)

6 クロージング「地域のレジリアンス」(10分) 金沢大学 教授 市原あかね

## 申し込み方法

※申込締め切り 11月18日(日)

下記の必要事項をご記入の上、ファックス、メール、郵送、または電話で申し込み下さい。こちらから折り返し連絡差し上げます。なお、本シンポジウムは先着80名となっております。定員になり次第、締め切らせていただきますので、予めご了承下さい。

### 【必要事項】

〈レジリアンスシンボ〉と明記して下さい。

- ・参加代表者氏名
- ・連絡先(固定電話または携帯)
- ・所属
- ・FAX番号
- ・参加人数
- ・その他、質問など

## 申し込み先・問い合わせ先

金沢大学 角間・総務係(担当 室井)  
住所 / 〒920-1192 石川県金沢市角間町金沢大学  
Tel / 076-264-5475 Fax / 076-234-4100  
e-mail / mieko@adm.kanazawa-u.ac.jp